

本課程学部卒業の修士，博士在学学生へのアンケート調査
(平成30年度 豊橋技術科学大学卒業・修了時アンケート結果を援用)

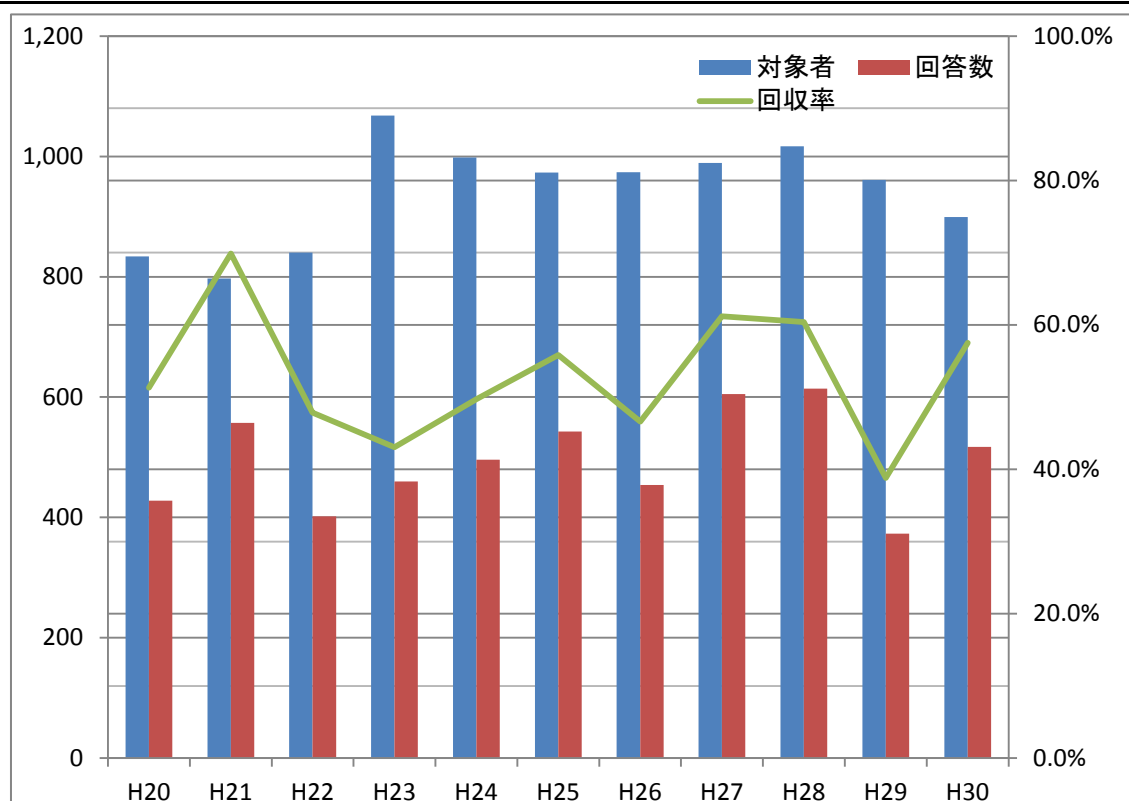
卒業・修了時アンケート

年度	対象者	回答数	回収率	実施方法
H20	834	428	51.3%	3/23卒業式で配布
H21	797	557	69.9%	3/23卒業式で配布
H22	840	402	47.9%	3/22卒業式で配布
H23	1,068	460	43.1%	3/12研究室へ配布
H24	998	496	49.7%	3/12研究室へ配布
H25	973	543	55.8%	1/21研究室へ配布
H26	974	454	46.6%	1/23研究室へ配布
H27	989	605	61.2%	2/18研究室へ配布
H28	1,017	614	60.4%	2/23研究室へ配布
H29	961	373	38.8%	教務情報システムを利用したWebアンケートにより実施
H30	899	517	57.5%	LimeSurvey Webアンケートにより実施

H30年度系別回答率

所属	対象者	回答数	回収率	備考
1系	272	131	48.2%	
2系	193	119	61.7%	
3系	187	110	58.8%	
4系	124	88	71.0%	
5系	123	69	56.1%	

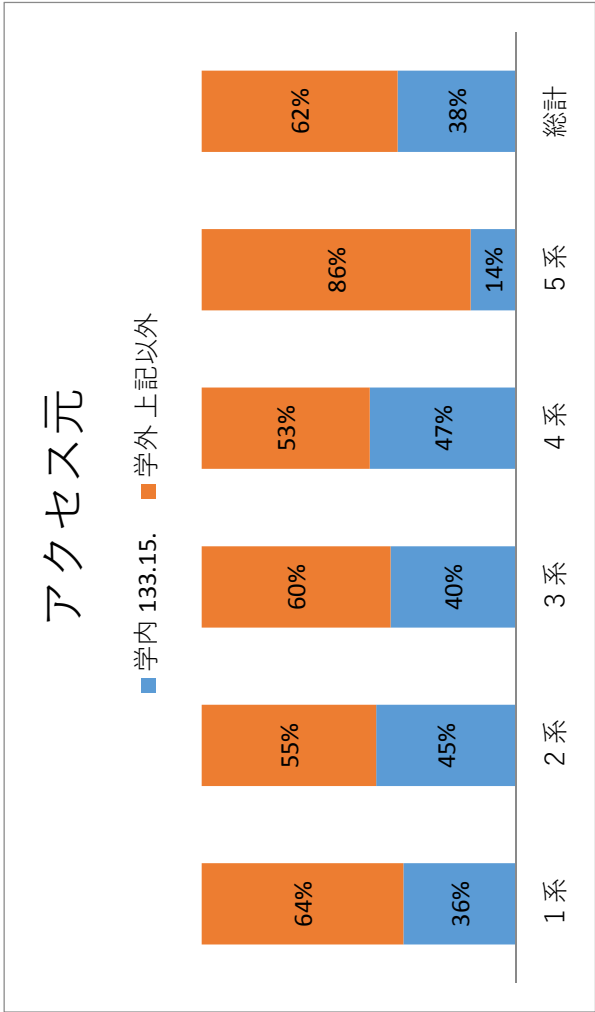
- ・学外からのアンケートへのアクセスが可能となったこと
- ・レスポンスデザインに対応していたことでスマホからの回答が容易であったことが回答率回復の大きな要因であると考えられる。



アンケート実施方法の検討のための参考情報

平成29年度は、教務情報システムのアンケート機能（学内アクセス限定）を利用。
平成30年度は、高専連携推進センターで運用するLimeSurvey（v2.73.1）を利用。

アクセス元	1系	1系	2系	2系	3系	3系	4系	4系	5系	5系	総計	総計
学内	133.15.	47	36%	53	45%	44	40%	41	47%	10	14%	195
学外	上記以外	84	64%	66	55%	66	60%	47	53%	59	86%	322
												62%



6割以上が、学外からアクセスし回答している事がわかる。

平成30年度
卒業・修了予定者アンケート
集計結果

機械工学系

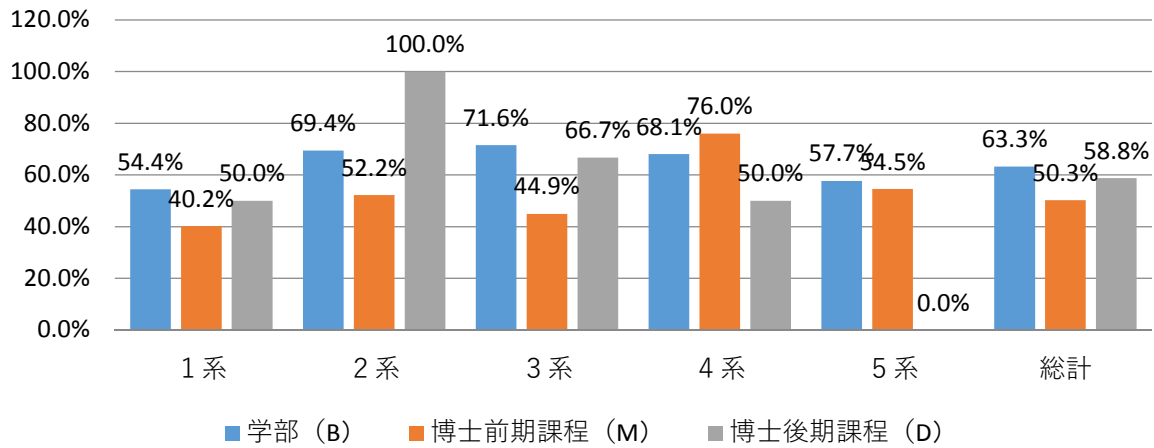
Q. 在籍する課程について教えてください。
学年別回答率

課程・専攻		1系			2系			3系			4系			5系			総計		
A0	学部（B）	147	80	54.4%	98	68	69.4%	95	68	71.6%	72	49	68.1%	78	45	57.7%	490	310	63.3%
A1	博士前期課程（M）	117	47	40.2%	92	48	52.2%	89	40	44.9%	50	38	76.0%	44	24	54.5%	392	197	50.3%
A2	博士後期課程（D）	8	4	50.0%	3	3	100.0%	3	2	66.7%	2	1	50.0%	1	0	0.0%	17	10	58.8%
全体		272	131	48.2%	193	119	61.7%	187	110	58.8%	124	88	71.0%	123	69	56.1%	899	517	57.5%

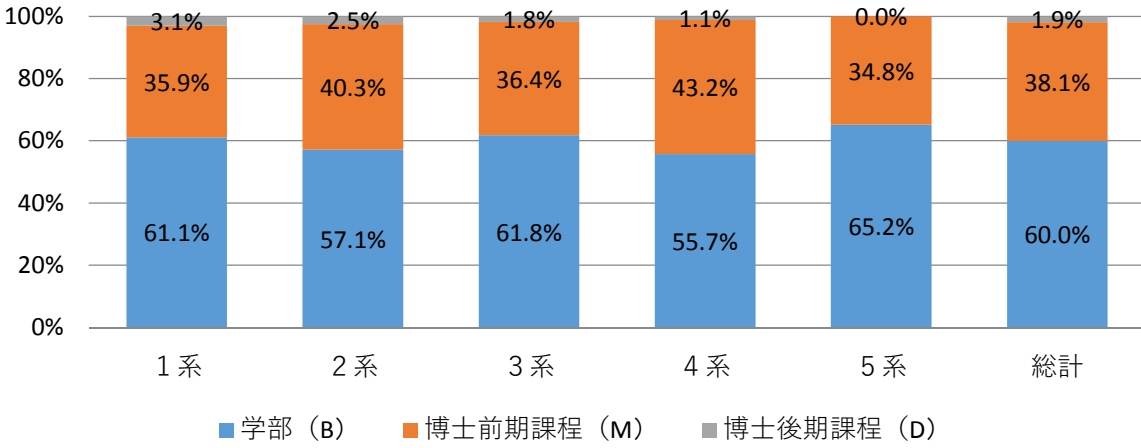
回答者学年分布

課程・専攻		1系			2系			3系			4系			5系			総計		
A0	学部（B）	147	80	61.1%	98	68	57.1%	95	68	61.8%	72	49	55.7%	78	45	65.2%	490	310	60.0%
A1	博士前期課程（M）	117	47	35.9%	92	48	40.3%	89	40	36.4%	50	38	43.2%	44	24	34.8%	392	197	38.1%
A2	博士後期課程（D）	8	4	3.1%	3	3	2.5%	3	2	1.8%	2	1	1.1%	1	0	0.0%	17	10	1.9%
全体		272	131	48.2%	193	119	61.7%	187	110	58.8%	124	88	71.0%	123	69	56.1%	899	517	57.5%

学年別回答率



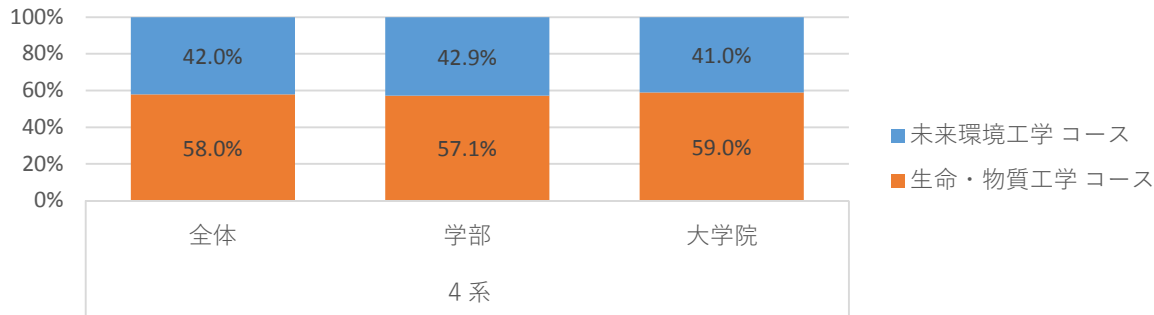
回答者学年分布



Q. 所属コースを教えてください。

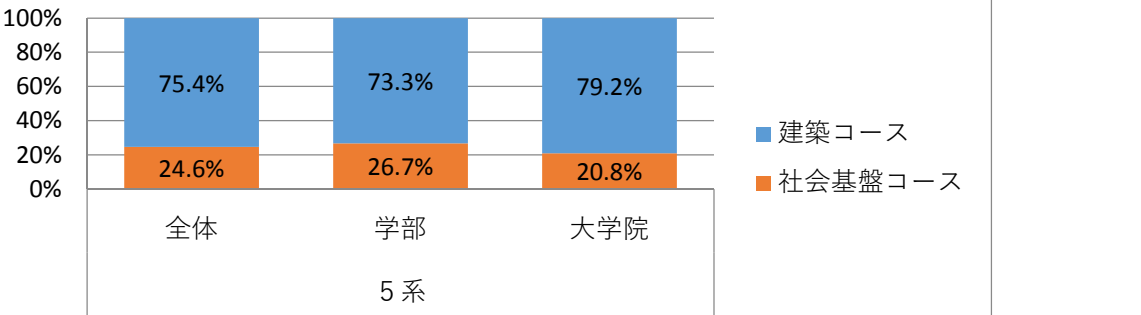
		4系					
		全体		学部		大学院	
A1	未来環境工学 コース	37	42.0%	21	42.9%	16	41.0%
A2	生命・物質工学 コース	51	58.0%	28	57.1%	23	59.0%
		88		49		39	

4系所属コース別（回答者）



		5系					
		全体		学部		大学院	
A1	建築コース	52	75.4%	33	73.3%	19	79.2%
A2	社会基盤コ	17	24.6%	12	26.7%	5	20.8%
		69		45		24	

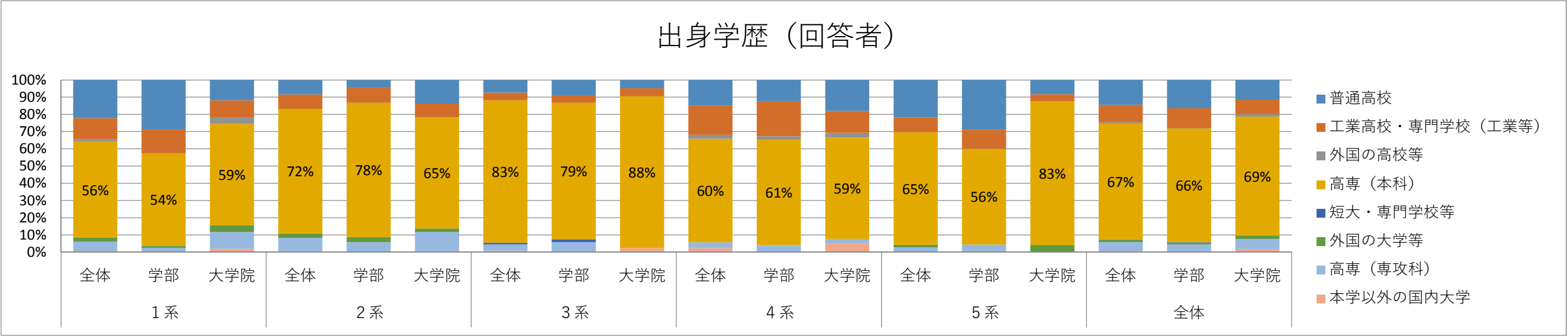
5系所属コース別（回答者）



Q. 本学入学前の出身校について、教えてください。

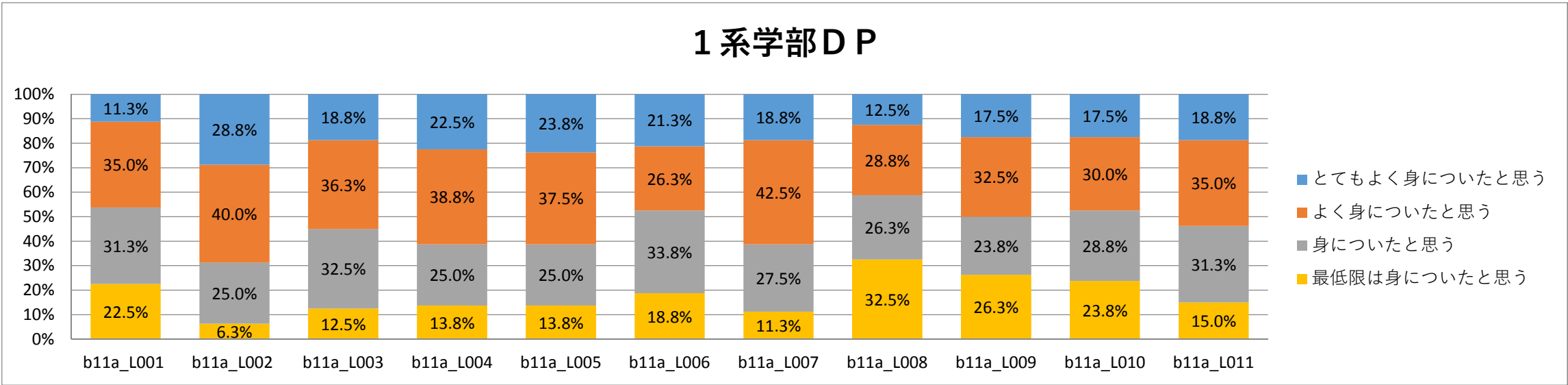
		1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	普通高校	29	23	6	10	3	7	8	6	2	13	6	7	15	13	2	75	51	24
A2	工業高校・専門学校（工業等）	16	11	5	10	6	4	5	3	2	15	10	5	6	5	1	52	35	17
A3	外国の高校等	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	4	1	3
A4	高専（本科）	73	43	30	86	53	33	91	54	37	53	30	23	45	25	20	348	205	143
A5	短大・専門学校等	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
A6	外国の大学等	3	1	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	7	3	4
A7	高専（専攻科）	7	2	5	10	4	6	4	4	0	3	2	1	2	2	0	26	14	12
A8	本学以外の国内大学	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	4	0	4
全体		131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

	1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
普通高校	22%	29%	12%	8%	4%	14%	7%	9%	5%	15%	12%	18%	22%	29%	8%	15%	16%	12%
工業高校・専門学校（工業等）	12%	14%	10%	8%	9%	8%	5%	4%	5%	17%	20%	13%	9%	11%	4%	10%	11%	8%
外国の高校等	2%	0%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	2%	3%	0%	0%	0%	1%	0%	1%
高専（本科）	56%	54%	59%	72%	78%	65%	83%	79%	88%	60%	61%	59%	65%	56%	83%	67%	66%	69%
短大・専門学校等	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
外国の大学等	2%	1%	4%	3%	3%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	4%	1%	1%	2%
高専（専攻科）	5%	3%	10%	8%	6%	12%	4%	6%	0%	3%	4%	3%	3%	4%	0%	5%	5%	6%
本学以外の国内大学	1%	0%	2%	0%	0%	0%	1%	0%	2%	2%	0%	5%	0%	0%	0%	1%	0%	2%



	Q. 本学で受けた教育により、以下の学位授与方針に掲げる知識と能力についてどの程度身につきましたか
b11a_L001	人間社会を地球的な視点から多面的にとらえ、自然と人間との共生、人類の幸福・健康・福祉について考える能力を身につけている。
b11a_L002	技術者としての専門的・倫理的責任を自覚し、社会における技術的課題を設定・解決・評価する能力を身につけている。
b11a_L003	数学・自然科学・情報技術、地球環境対応技術の科目を修得することにより、科学技術に関する基礎知識を修得し、それらを活用できる能力を身につけている。
b11a_L004	機械工学の基盤となる力学、制御、システム工学、材料工学、生産加工、エネルギー変換学等の諸学問に関する知識を獲得し、それらを問題解決に用いる実践的・創造的能力を身につけている。
b11a_L005	実験を計画・遂行し、データを正確に解析し、技術科学的な視点から観察し、説明する能力を身につけている。
b11a_L006	技術者が経験する実際上の問題点と課題を理解し、諸問題を工学的に解決するためのデザイン力と与えられた制限下で仕事をまとめあげる実行力を身につけている。
b11a_L007	機械・システムデザインコース、材料・生産加工コース、システム制御・ロボットコース及び環境・エネルギーコースのうち1つの専門コースに関する幅広い専門知識と技術開発の実行能力を身につけている。
b11a_L008	研究成果の実用化、知的財産関係、MOT（技術経営）に関する基礎知識を獲得している。
b11a_L009	自分の論点や考えなどを国内外において効果的に表現し、コミュニケーションする能力を身につけている。
b11a_L010	社会、環境、技術等の変化に対応して、継続的に自ら学習する能力を身につけている。
b11a_L011	チームメンバーの価値観を互いに理解して、チームとしての目標達成に個性的に寄与できる能力を身につけている。

	1系学部D P	a_L001	a_L001	a_L002	a_L002	a_L003	a_L003	a_L004	a_L004	a_L005	a_L005	a_L006	a_L006	a_L007	a_L007	a_L008	a_L008	a_L009	a_L009	a_L010	a_L010	a_L011	a_L011
L001	とてもよく身についたと思う	9	11.3%	23	28.8%	15	18.8%	18	22.5%	19	23.8%	17	21.3%	15	18.8%	10	12.5%	14	17.5%	14	17.5%	15	18.8%
L002	よく身についたと思う	28	35.0%	32	40.0%	29	36.3%	31	38.8%	30	37.5%	21	26.3%	34	42.5%	23	28.8%	26	32.5%	24	30.0%	28	35.0%
L003	身についたと思う	25	31.3%	20	25.0%	26	32.5%	20	25.0%	20	25.0%	27	33.8%	22	27.5%	21	26.3%	19	23.8%	23	28.8%	25	31.3%
L004	最低限は身についたと思う	18	22.5%	5	6.3%	10	12.5%	11	13.8%	11	13.8%	15	18.8%	9	11.3%	26	32.5%	21	26.3%	19	23.8%	12	15.0%
		80		80		80		80		80		80		80		80		80		80		80	



b11b_L001人間社会を地球的な視点から多面的にとらえるグローバルな感性を持ち、人間と自然との共生、公共の福祉について考える能力を身につけている。

b11b_L002上級技術者・研究者として社会的・倫理的責任を有し、社会における技術的課題を設定・解決・評価する能力を身につけている。

b11b_L003機械工学およびその関連分野の理論・応用知識を自発的に獲得し、それらを統合的に活用できる能力を身につけている。

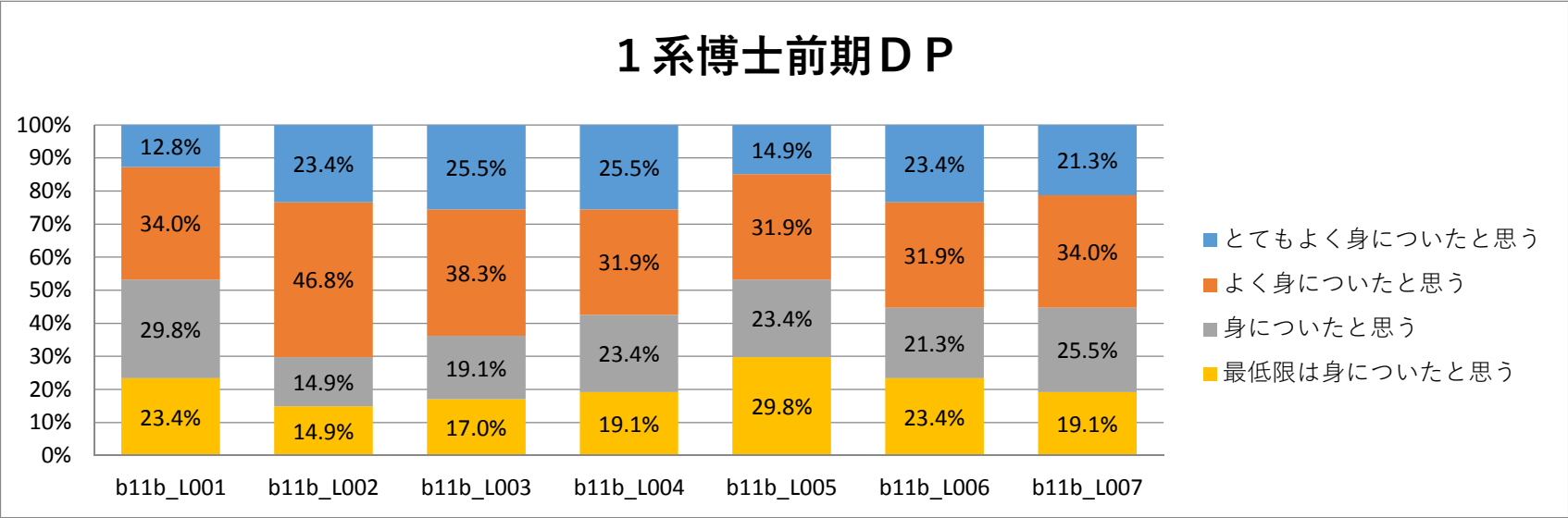
b11b_L004機械工学およびその関連分野の広範囲の知識の連携により、研究開発に対する方法論を体得して、研究開発の計画を立案および実践し、課題解決のための新たな技術を創造できる能力を身につけている。

b11b_L005論文、口頭及び情報メディアを通じて、自分の論点や考えなどを国の内外において効果的に表現・発信し、コミュニケーションする能力を身につけている。

b11b_L006チーム内の個々の要員の価値観を互いに尊重するとともに、協調して、チームとしての目標達成に寄与できる高い能力を身につけている。

b11b_L007社会、環境、技術等の変化に対応して、生涯にわたって自発的に計画し学習する能力を身につけている。

	1系博士前期D P	b_L001	b_L001	b_L002	b_L002	b_L003	b_L003	b_L004	b_L004	b_L005	b_L005	b_L006	b_L006	b_L007	b_L007
L001	とてもよく身についたと思う	6	12.8%	11	23.4%	12	25.5%	12	25.5%	7	14.9%	11	23.4%	10	21.3%
L002	よく身についたと思う	16	34.0%	22	46.8%	18	38.3%	15	31.9%	15	31.9%	15	31.9%	16	34.0%
L003	身についたと思う	14	29.8%	7	14.9%	9	19.1%	11	23.4%	11	23.4%	10	21.3%	12	25.5%
L004	最低限は身についたと思う	11	23.4%	7	14.9%	8	17.0%	9	19.1%	14	29.8%	11	23.4%	9	19.1%
		47		47		47		47		47		47		47	



- b11c_L001

人間社会を地球的な視点から多面的にとらえるグローバルな感性を持ち、人間と自然との共生、公共の福祉について俯瞰的にとらえる能力を身につけている。
- b11c_L002

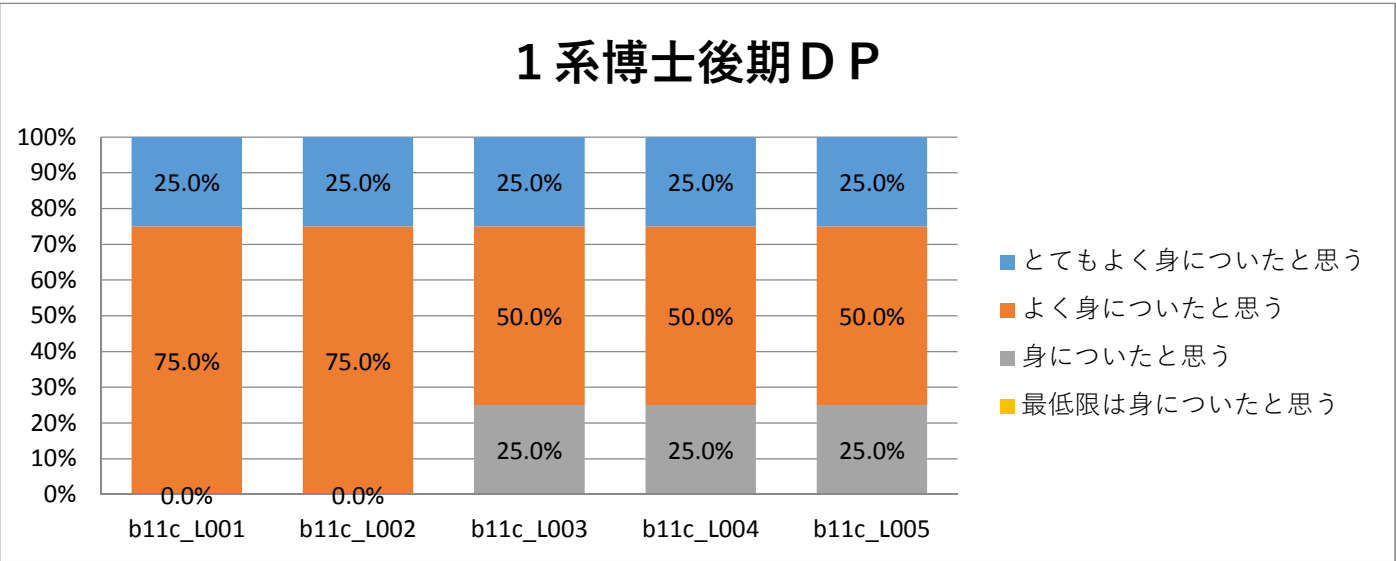
高度上級技術者・研究者としての専門的・倫理的責任を有し、社会における技術的課題を発見・設定・解決・評価する能力を身につけている。
- b11c_L003

機械工学およびその関連分野に関する高度な知識を修得し、それらを広範囲に有機的に連携させた研究開発方法論を体得することで、課題解決のための独創的な技術を創造し、実践できる能力を身につけている。
- b11c_L004

グローバルに変化する社会が抱える課題にチームとして協調して取り組む中で、自らの考えや成果を効果的に表現・発信するコミュニケーション力と、リーダーとしてチームの目標達成に寄与できる高い能力を身につけている。
- b11c_L005

社会、環境、技術等の変化の本質を探究し、生涯にわたって自発的に計画し学習する能力を身につけている。

	1系博士後期D P	c_L001	c_L001	c_L002	c_L002	c_L003	c_L003	c_L004	c_L004	c_L005	c_L005
L001	とてもよく身についたと思う	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%
L002	よく身についたと思う	3	75.0%	3	75.0%	2	50.0%	2	50.0%	2	50.0%
L003	身についたと思う	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%
L004	最低限は身についたと思う	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		4		4		4		4		4	



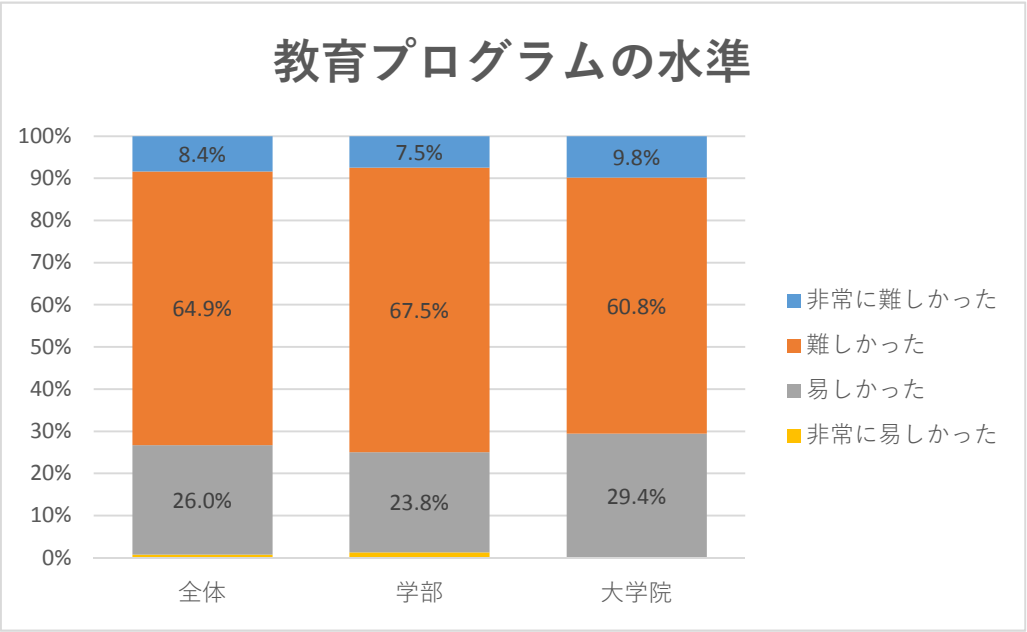
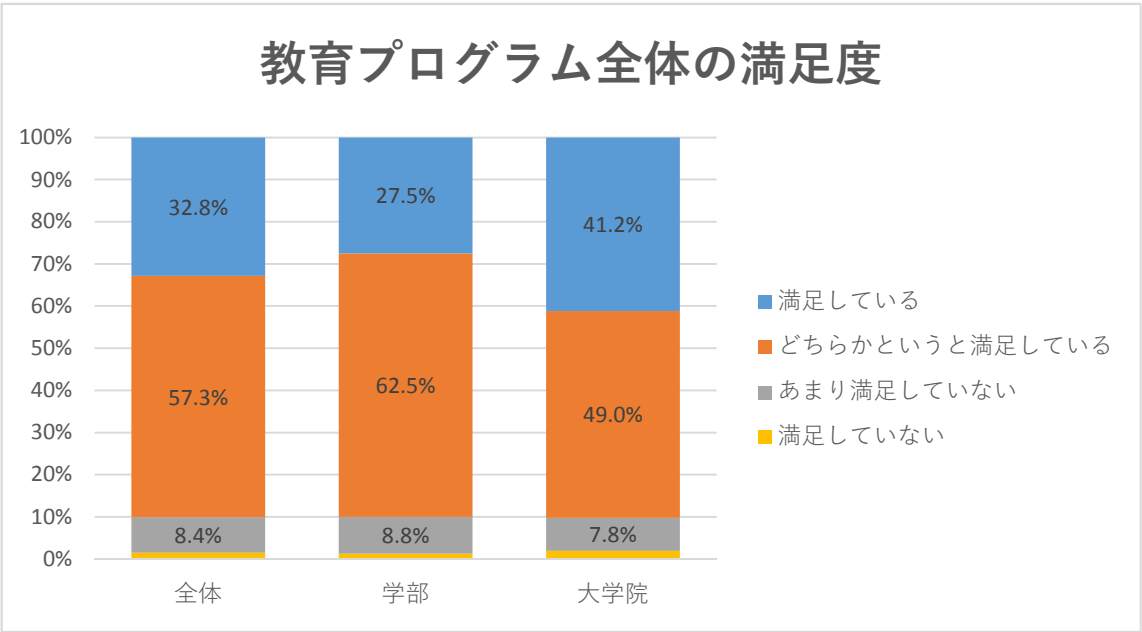
Q. 上記以外に身についたと思う成果があれば、自由にご記入ください。
上からの指示に従う能力

c1 Q. あなたの履修した課程・コース等の教育プログラム全体の満足度について教えてください。

全体の満足度							
		c1		c1			
			全体		学部	大学院	
A1	満足している	43	32.8%	22	27.5%	21	41.2%
A2	どちらかという満足している	75	57.3%	50	62.5%	25	49.0%
A3	あまり満足していない	11	8.4%	7	8.8%	4	7.8%
A4	満足していない	2	1.5%	1	1.3%	1	2.0%
		131		80		51	

c2 Q. あなたの履修した教育プログラムの水準について教えてください。

水準		c2		c2			
			全体		学部		大学院
A1	非常に難しかった	11	8.4%	6	7.5%	5	9.8%
A2	難しかった	85	64.9%	54	67.5%	31	60.8%
A3	易しかった	34	26.0%	19	23.8%	15	29.4%
A4	非常に易しかった	1	0.8%	1	1.3%	0	0.0%
		131		80		51	



- d0a_L001

d0a_L002

d0a_L003

d0a_L004

d0a_L005

d0a_L006

d0a_L007

d0a_L008

d0a_L009

d0a_L010

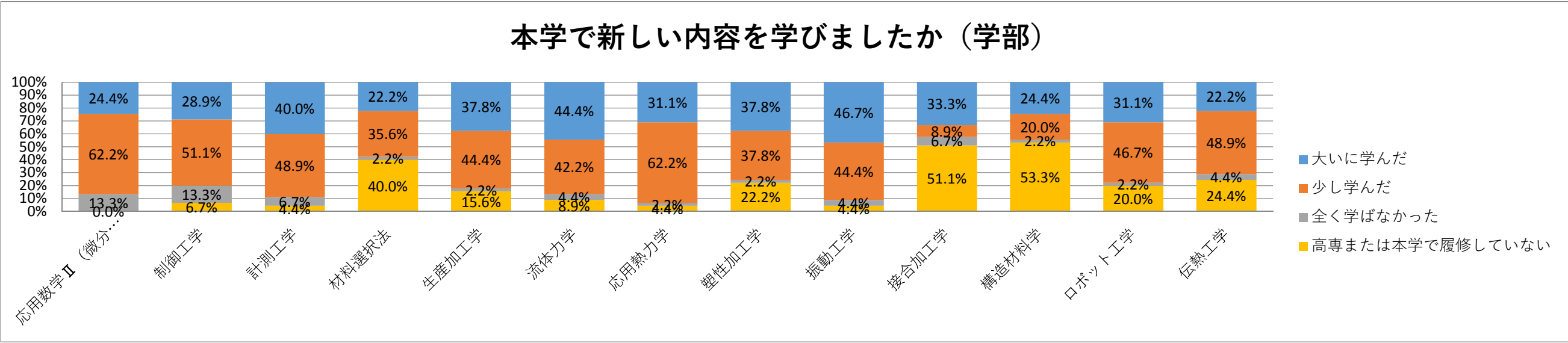
d0a_L011

d0a_L012

d0a_L013
- 本学カリキュラムの高専との接続性について
応用数学Ⅱ（微分方程式）
制御工学
計測工学
材料選択法
生産加工学
流体力学
応用熱力学
塑性加工学
振動工学
接合加工学
構造材料学
ロボット工学
伝熱工学

L001 Q. 本学で新しい内容を学びましたか。

	応用数学Ⅱ（制御工学	計測工学	材料選択法	生産加工学	流体力学	応用熱力学	塑性加工学	振動工学	接合加工学	構造材料学	ロボット工学	伝熱工学		
L001	大いに学んだ	11	13	18	10	17	20	14	17	21	15	11	14	10
L002	少し学んだ	28	23	22	16	20	19	28	17	20	4	9	21	22
L003	全く学ばなかった	6	6	3	1	1	2	1	1	2	3	1	1	2
L004	高専または本学で履修していない	0	3	2	18	7	4	2	10	2	23	24	9	11
		45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45



L002

Q. 難易度はどうでしたか。

L001

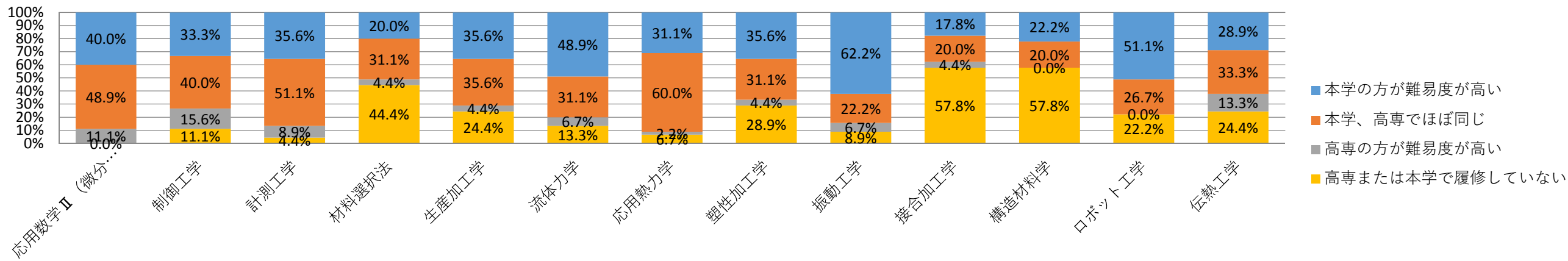
L002

L003

L004

	応用数学Ⅱ	制御工学	計測工学	材料選択法	生産加工学	流体力学	応用熱力学	塑性加工学	振動工学	接合加工学	構造材料学	ロボット工学	伝熱工学
本学の方が難易度が高い	18	15	16	9	16	22	14	16	28	8	10	23	13
本学、高専でほぼ同じ	22	18	23	14	16	14	27	14	10	9	9	12	15
高専の方が難易度が高い	5	7	4	2	2	3	1	2	3	2	0	0	6
高専または本学で履修していない	0	5	2	20	11	6	3	13	4	26	26	10	11
	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45

難易度はどうでしたか（学部）



L003

Q. 質はどうでしたか。

L001

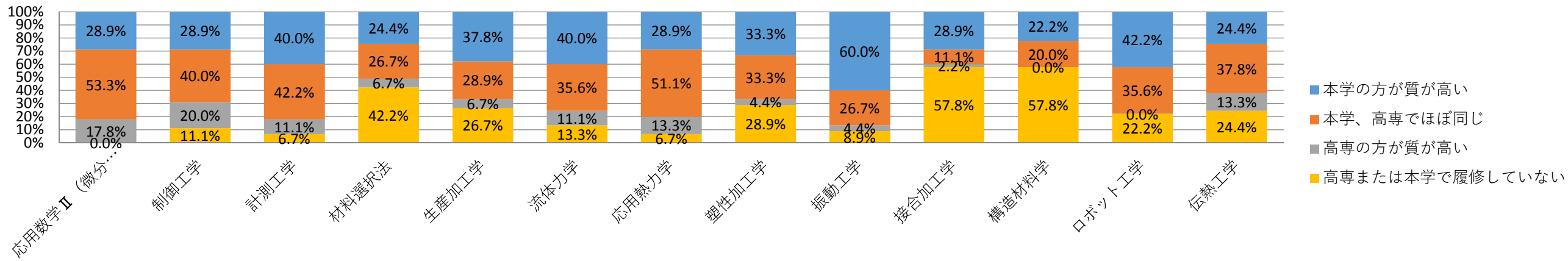
L002

L003

L004

	応用数学Ⅱ	制御工学	計測工学	材料選択法	生産加工学	流体力学	応用熱力学	塑性加工学	振動工学	接合加工学	構造材料学	ロボット工学	伝熱工学
本学の方が質が高い	13	13	18	11	17	18	13	15	27	13	10	19	11
本学、高専でほぼ同じ	24	18	19	12	13	16	23	15	12	5	9	16	17
高専の方が質が高い	8	9	5	3	3	5	6	2	2	1	0	0	6
高専または本学で履修していない	0	5	3	19	12	6	3	13	4	26	26	10	11
	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45

質はどうでしたか（学部）



L004

Q. 同じテーマの科目を受講して理解は深まりましたか。

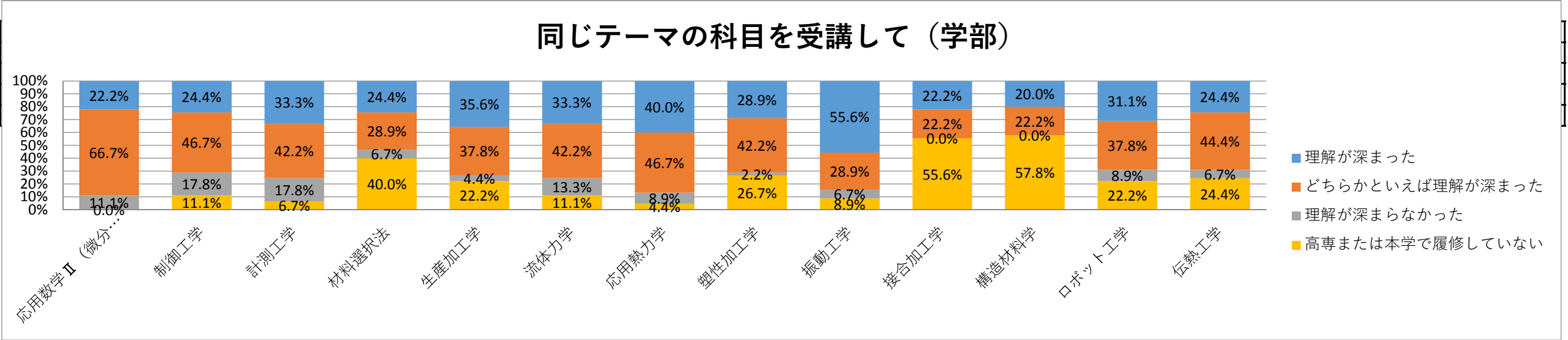
L001

L002

L003

L004

	応用数学Ⅱ	制御工学	計測工学	材料選択法	生産加工学	流体力学	応用熱力学	塑性加工学	振動工学	接合加工学	構造材料学	ロボット工学	伝熱工学
理解が深まった	10	11	15	11	16	15	18	13	25	10	9	14	11
どちらかといえば理解が深まった	30	21	19	13	17	19	21	19	13	10	10	17	20
理解が深まらなかった	5	8	8	3	2	6	4	1	3	0	0	4	3
高専または本学で履修していない	0	5	3	18	10	5	2	12	4	25	26	10	11
	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45



- d0b_L001

d0b_L002

d0b_L003

d0b_L004

d0b_L005

d0b_L006

d0b_L007

d0b_L008

d0b_L009

d0b_L010

d0b_L011

d0b_L012

d0b_L013
- Q. 本学カリキュラムの高専との接続性について

応用数学Ⅱ（微分方程式）

制御工学（制御工学Ⅰ）

計測工学（計測工学）

材料選択法（非金属材料学）

生産加工学（機械加工学）

流体力学（流体物理学）

応用熱力学（応用熱力学）

塑性加工学（加工の力学）

振動工学（振動工学）

接合加工学（表面プロセス工学）

構造材料学（金属材料学）

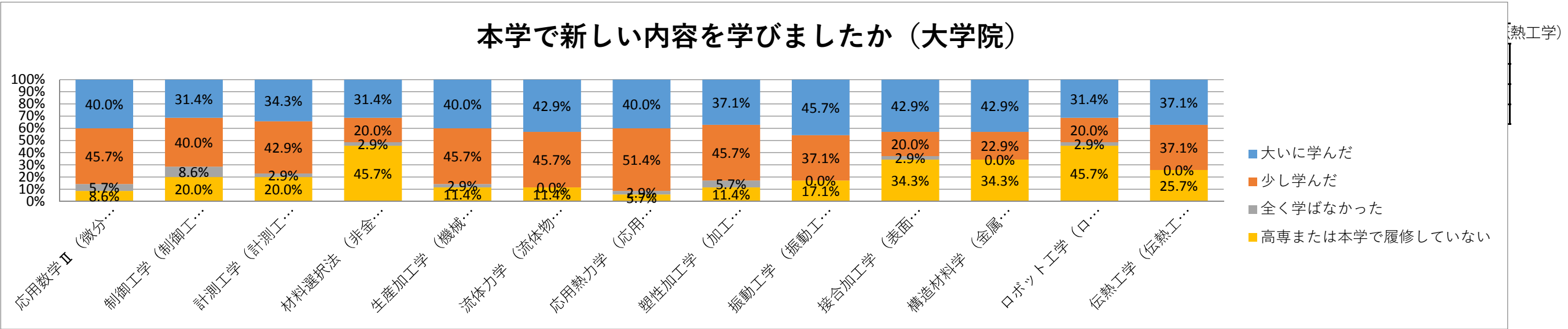
ロボット工学（ロボット工学）

伝熱工学（伝熱工学）

L001

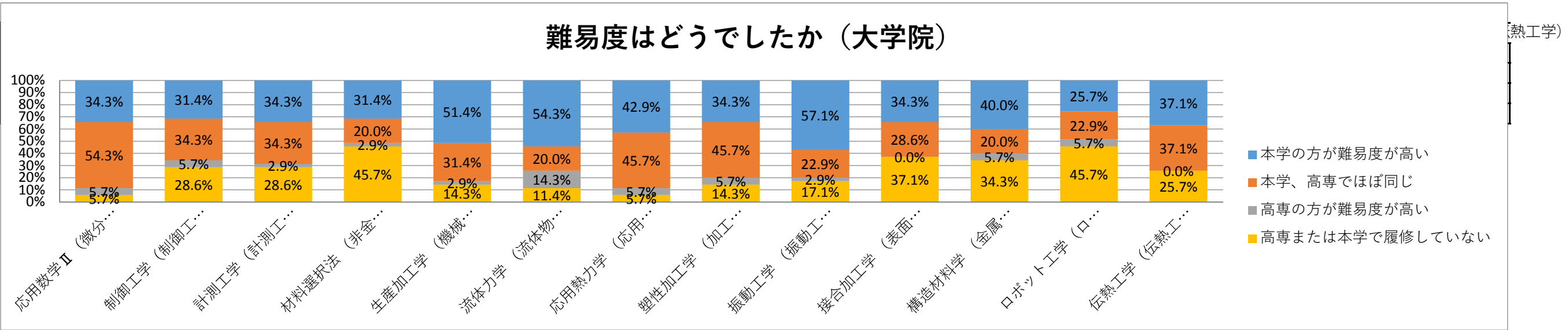
Q. 本学で新しい内容を学びましたか。

	応用数学Ⅱ（微分方程式）	制御工学（制御工学Ⅰ）	計測工学（計測工学）	材料選択法（非金属材料学）	生産加工学（機械加工学）	流体力学（流体物理学）	応用熱力学（応用熱力学）	塑性加工学（加工の力学）	振動工学（振動工学）	接合加工学（表面プロセス工学）	構造材料学（金属材料学）	ロボット工学（ロボット工学）	伝熱工学（伝熱工学）
L001	大いに学んだ	14	11	12	11	14	15	14	13	16	15	15	13
L002	少し学んだ	16	14	15	7	16	16	18	16	13	7	8	13
L003	全く学ばなかった	2	3	1	1	1	0	1	2	0	1	0	0
L004	高専または本学で履修していない	3	7	7	16	4	4	2	4	6	12	12	9
		35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35



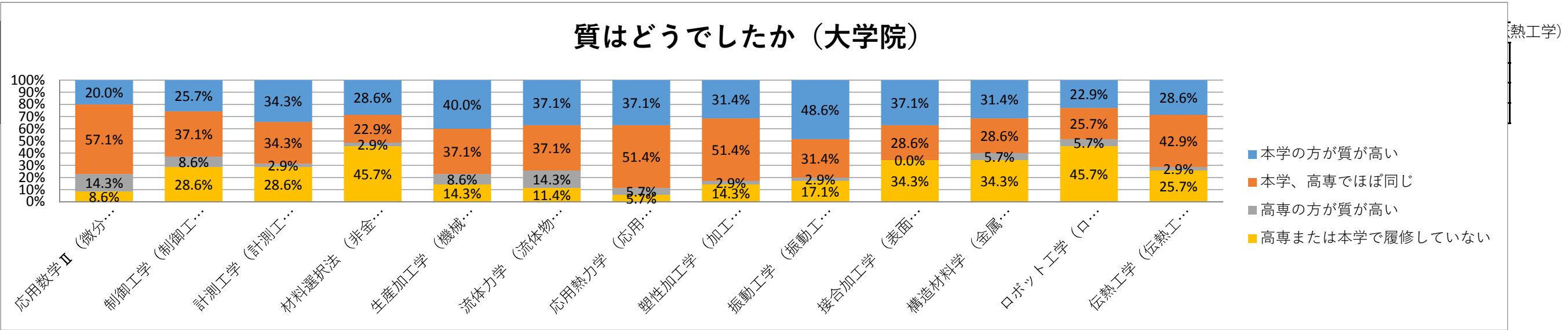
L002 Q. 難易度はどうでしたか。

	応用数学Ⅱ（微分…	制御工学（制…	計測工学（計…	材料選択法（非金…	生産加工学（機械…	流体力学（流体物…	応用熱力学（応用…	塑性加工学（加工…	振動工学（振動工…	接合加工学（表面…	構造材料学（金属…	ロボット工学（ロ…	伝熱工学（伝熱工…
L001	12	11	12	11	18	19	15	12	20	12	14	9	13
L002	19	12	12	7	11	7	16	16	8	10	7	8	13
L003	2	2	1	1	1	5	2	2	1	0	2	2	0
L004	2	10	10	16	5	4	2	5	6	13	12	16	9
	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35



L003 Q. 質はどうでしたか。

	応用数学Ⅱ（微分…	制御工学（制…	計測工学（計…	材料選択法（非金…	生産加工学（機械…	流体力学（流体物…	応用熱力学（応用…	塑性加工学（加工…	振動工学（振動工…	接合加工学（表面…	構造材料学（金属…	ロボット工学（ロ…	伝熱工学（伝熱工…
L001	7	9	12	10	14	13	13	11	17	13	11	8	10
L002	20	13	12	8	13	13	18	18	11	10	10	9	15
L003	5	3	1	1	3	5	2	1	1	0	2	2	1
L004	3	10	10	16	5	4	2	5	6	12	12	16	9
	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35



L004

Q. 同じテーマの科目を受講して理解は深まりましたか。

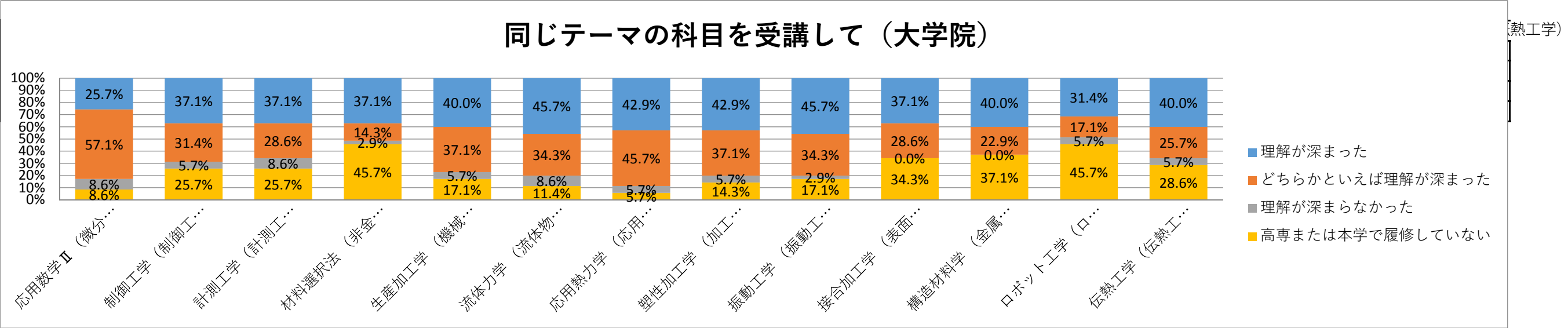
L001

L002

L003

L004

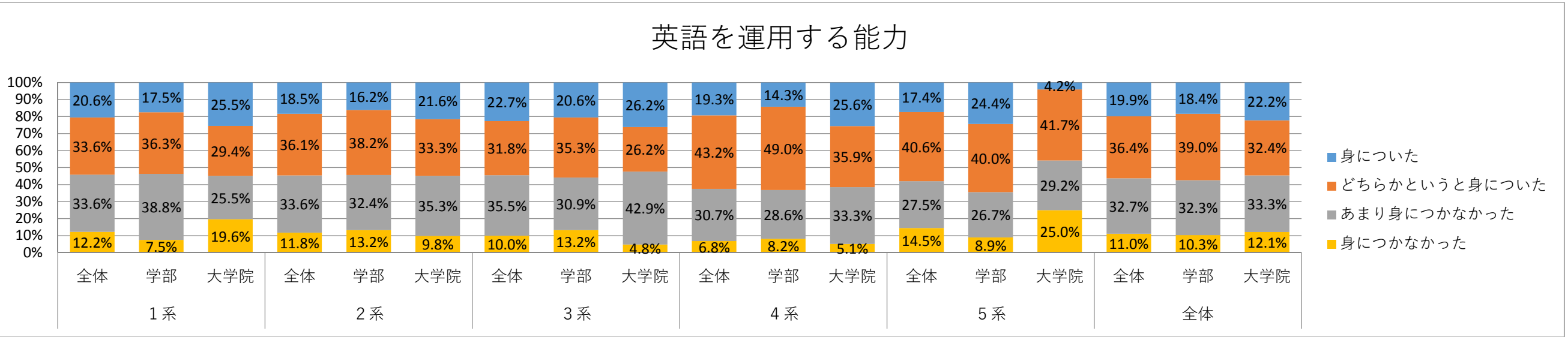
	応用数学Ⅱ（微分積分）	制御工学（制御工学）	計測工学（計測工学）	材料選択法（材料工学）	生産加工学（機械工学）	流体力学（流体力学）	応用熱力学（熱工学）	塑性加工学（材料工学）	振動工学（振動工学）	接合加工学（接合工学）	構造材料学（材料工学）	ロボット工学（ロボット工学）	伝熱工学（伝熱工学）
理解が深まった	9	13	13	13	14	16	15	15	16	13	14	11	14
どちらかといえば理解が深まった	20	11	10	5	13	12	16	13	12	10	8	6	9
理解が深まらなかった	3	2	3	1	2	3	2	2	1	0	0	2	2
高専または本学で履修していない	3	9	9	16	6	4	2	5	6	12	13	16	10
	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35



本学は、教養教育における英語教育の強化を図っています。
 Q. 英語を運用する能力はどの程度身につきましたか。

		1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	身についた	27	14	13	22	11	11	25	14	11	17	7	10	12	11	1	103	57	46
A2	どちらかというと身についた	44	29	15	43	26	17	35	24	11	38	24	14	28	18	10	188	121	67
A3	あまり身につかなかった	44	31	13	40	22	18	39	21	18	27	14	13	19	12	7	169	100	69
A4	身につかなかった	16	6	10	14	9	5	11	9	2	6	4	2	10	4	6	57	32	25
全体		131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

		1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
	身についた	20.6%	17.5%	25.5%	18.5%	16.2%	21.6%	22.7%	20.6%	26.2%	19.3%	14.3%	25.6%	17.4%	24.4%	4.2%	19.9%	18.4%	22.2%
	どちらかというと身についた	33.6%	36.3%	29.4%	36.1%	38.2%	33.3%	31.8%	35.3%	26.2%	43.2%	49.0%	35.9%	40.6%	40.0%	41.7%	36.4%	39.0%	32.4%
	あまり身につかなかった	33.6%	38.8%	25.5%	33.6%	32.4%	35.3%	35.5%	30.9%	42.9%	30.7%	28.6%	33.3%	27.5%	26.7%	29.2%	32.7%	32.3%	33.3%
	身につかなかった	12.2%	7.5%	19.6%	11.8%	13.2%	9.8%	10.0%	13.2%	4.8%	6.8%	8.2%	5.1%	14.5%	8.9%	25.0%	11.0%	10.3%	12.1%

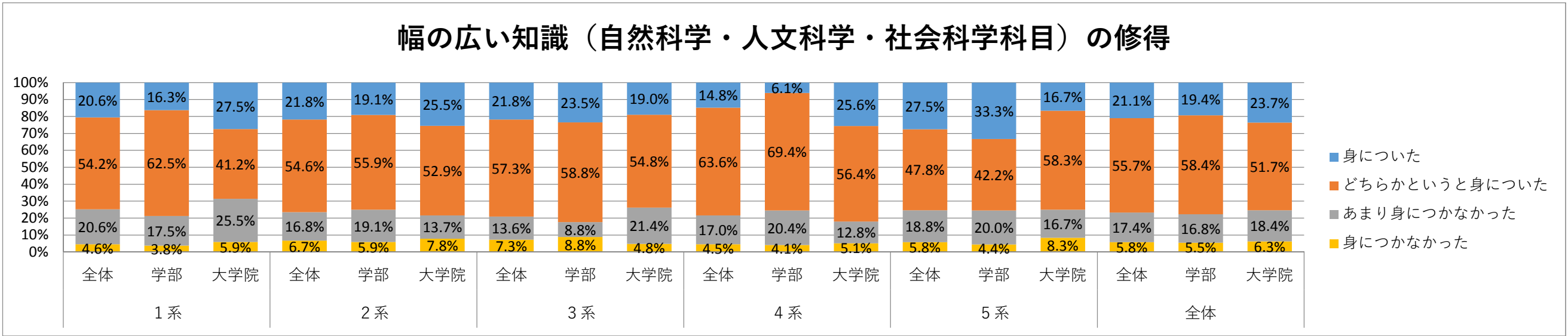


本学は、自然科学・人文科学・社会科学科目で国際的社会問題への工学的解決策を立案・遂行できるように、カリキュラムを整備し、技術力に加えて幅の広い知識の修得を促進することを考えています。

Q. 自然科学・人文科学・社会科学科目の教養教育を通して、これらの力はどの程度身につきましたか。

		1系			2系			3系			4系			5系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	身についた	27	13	14	26	13	13	24	16	8	13	3	10	19	15	4	109	60	49
A2	どちらかというと身についた	71	50	21	65	38	27	63	40	23	56	34	22	33	19	14	288	181	107
A3	あまり身につかなかった	27	14	13	20	13	7	15	6	9	15	10	5	13	9	4	90	52	38
A4	身につかなかった	6	3	3	8	4	4	8	6	2	4	2	2	4	2	2	30	17	13
全体		131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

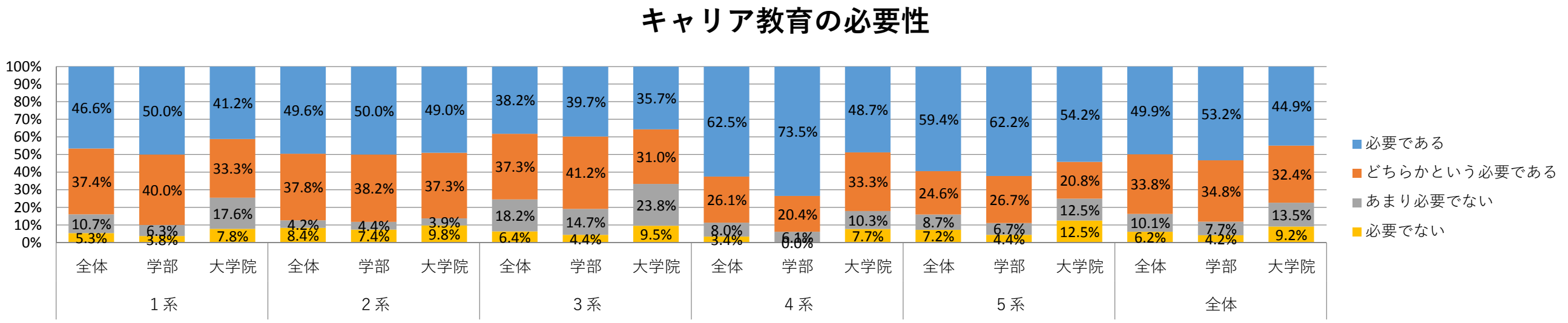
		1系			2系			3系			4系			5系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
身についた		20.6%	16.3%	27.5%	21.8%	19.1%	25.5%	21.8%	23.5%	19.0%	14.8%	6.1%	25.6%	27.5%	33.3%	16.7%	21.1%	19.4%	23.7%
どちらかというと身についた		54.2%	62.5%	41.2%	54.6%	55.9%	52.9%	57.3%	58.8%	54.8%	63.6%	69.4%	56.4%	47.8%	42.2%	58.3%	55.7%	58.4%	51.7%
あまり身につかなかった		20.6%	17.5%	25.5%	16.8%	19.1%	13.7%	13.6%	8.8%	21.4%	17.0%	20.4%	12.8%	18.8%	20.0%	16.7%	17.4%	16.8%	18.4%
身につかなかった		4.6%	3.8%	5.9%	6.7%	5.9%	7.8%	7.3%	8.8%	4.8%	4.5%	4.1%	5.1%	5.8%	4.4%	8.3%	5.8%	5.5%	6.3%



Q. 在学中のキャリア教育の必要性についてお聞かせください。

		1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	必要である	61	40	21	59	34	25	42	27	15	55	36	19	41	28	13	258	165	93
A2	どちらかという必要である	49	32	17	45	26	19	41	28	13	23	10	13	17	12	5	175	108	67
A3	あまり必要でない	14	5	9	5	3	2	20	10	10	7	3	4	6	3	3	52	24	28
A4	必要でない	7	3	4	10	5	5	7	3	4	3	0	3	5	2	3	32	13	19
全体		131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

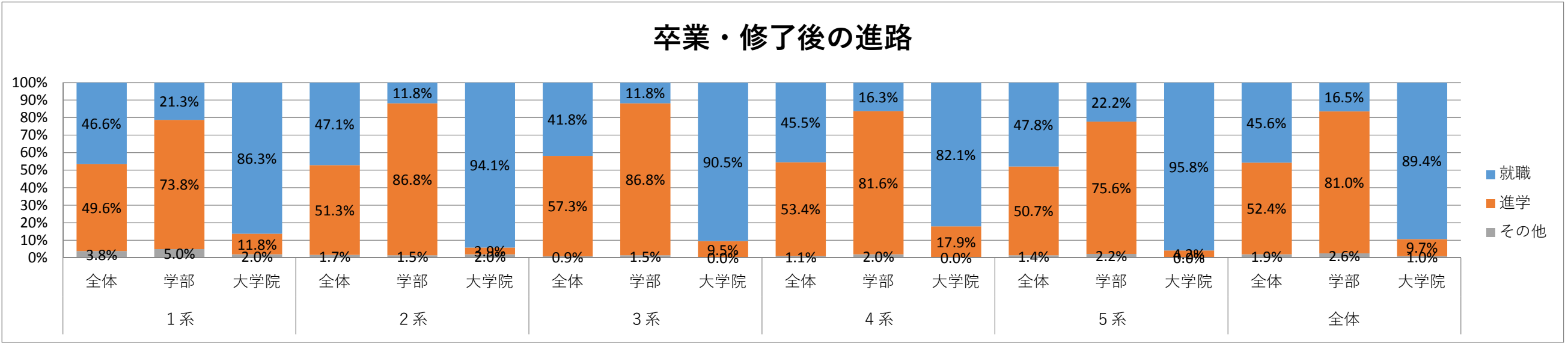
	1系			2系			3系			4系			5系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
必要である	46.6%	50.0%	41.2%	49.6%	50.0%	49.0%	38.2%	39.7%	35.7%	62.5%	73.5%	48.7%	59.4%	62.2%	54.2%	49.9%	53.2%	44.9%
どちらかという必要である	37.4%	40.0%	33.3%	37.8%	38.2%	37.3%	37.3%	41.2%	31.0%	26.1%	20.4%	33.3%	24.6%	26.7%	20.8%	33.8%	34.8%	32.4%
あまり必要でない	10.7%	6.3%	17.6%	4.2%	4.4%	3.9%	18.2%	14.7%	23.8%	8.0%	6.1%	10.3%	8.7%	6.7%	12.5%	10.1%	7.7%	13.5%
必要でない	5.3%	3.8%	7.8%	8.4%	7.4%	9.8%	6.4%	4.4%	9.5%	3.4%	0.0%	7.7%	7.2%	4.4%	12.5%	6.2%	4.2%	9.2%



Q. 卒業・修了後の進路について教えてください。

			1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
			全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	就職		61	17	44	56	8	48	46	8	38	40	8	32	33	10	23	236	51	185
A2	進学		65	59	6	61	59	2	63	59	4	47	40	7	35	34	1	271	251	20
-oth-	その他		5	4	1	2	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	10	8	2
			131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

	1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
就職	46.6%	21.3%	86.3%	47.1%	11.8%	94.1%	41.8%	11.8%	90.5%	45.5%	16.3%	82.1%	47.8%	22.2%	95.8%	45.6%	16.5%	89.4%
進学	49.6%	73.8%	11.8%	51.3%	86.8%	3.9%	57.3%	86.8%	9.5%	53.4%	81.6%	17.9%	50.7%	75.6%	4.2%	52.4%	81.0%	9.7%
その他	3.8%	5.0%	2.0%	1.7%	1.5%	2.0%	0.9%	1.5%	0.0%	1.1%	2.0%	0.0%	1.4%	2.2%	0.0%	1.9%	2.6%	1.0%

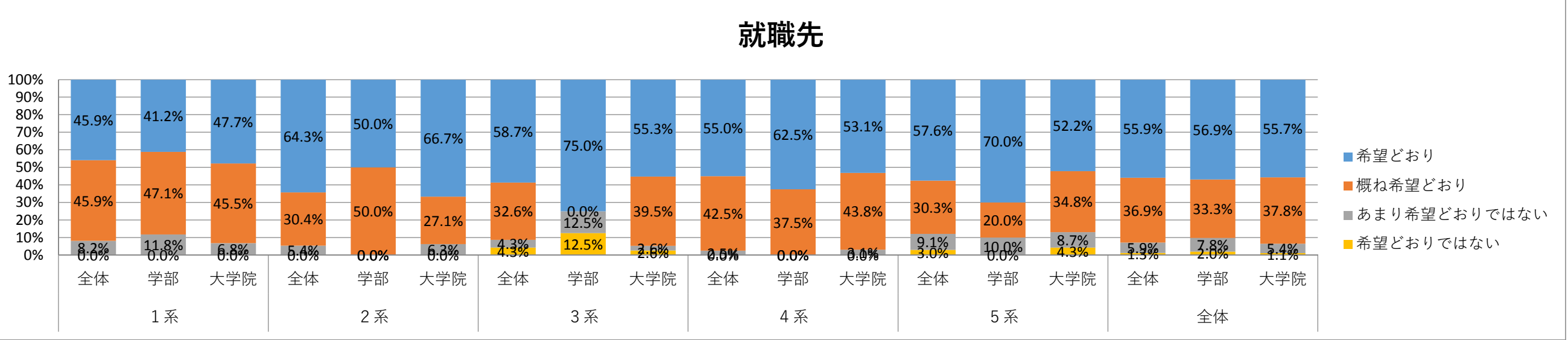


その他	1 系	2 系	3 系	4 系	5 系
就業中（社会人学生として就	帰国		未定		帰国してから就職
復職	留年				
未定					
無職					

Q. 希望通りの就職先へ就職することはできましたか。

		1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	希望どおり	28	7	21	36	4	32	27	6	21	22	5	17	19	7	12	132	29	103
A2	概ね希望どおり	28	8	20	17	4	13	15	0	15	17	3	14	10	2	8	87	17	70
A3	あまり希望どおりではない	5	2	3	3	0	3	2	1	1	1	0	1	3	1	2	14	4	10
A4	希望どおりではない	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0	1	3	1	2
全体		61	17	44	56	8	48	46	8	38	40	8	32	33	10	23	236	51	185

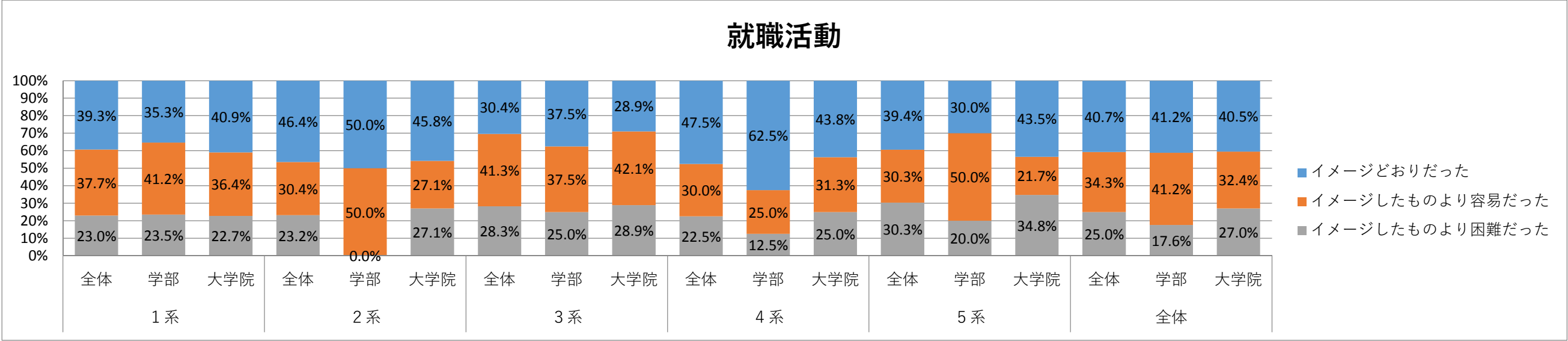
	1系			2系			3系			4系			5系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
希望どおり	45.9%	41.2%	47.7%	64.3%	50.0%	66.7%	58.7%	75.0%	55.3%	55.0%	62.5%	53.1%	57.6%	70.0%	52.2%	55.9%	56.9%	55.7%
概ね希望どおり	45.9%	47.1%	45.5%	30.4%	50.0%	27.1%	32.6%	0.0%	39.5%	42.5%	37.5%	43.8%	30.3%	20.0%	34.8%	36.9%	33.3%	37.8%
あまり希望どおりではない	8.2%	11.8%	6.8%	5.4%	0.0%	6.3%	4.3%	12.5%	2.6%	2.5%	0.0%	3.1%	9.1%	10.0%	8.7%	5.9%	7.8%	5.4%
希望どおりではない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	12.5%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	4.3%	1.3%	2.0%	1.1%



Q. 就職活動は、活動開始前に考えていたイメージに近いものでしたか。

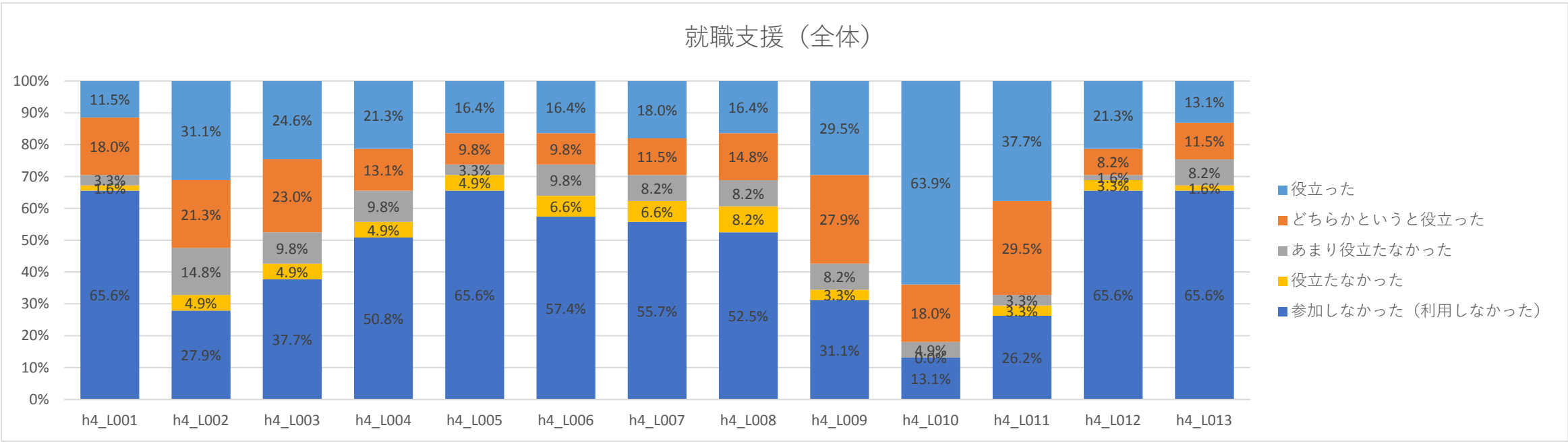
	1系			2系			3系			4系			5系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	イメージどおりだった			24	6	18	26	4	22	14	3	11	19	5	14	13	3	10
A2	イメージしたものより容易だった			23	7	16	17	4	13	19	3	16	12	2	10	10	5	5
A3	イメージしたものより困難だった			14	4	10	13	0	13	13	2	11	9	1	8	10	2	8
	61	17	44	56	8	48	46	8	38	40	8	32	33	10	23	236	51	185

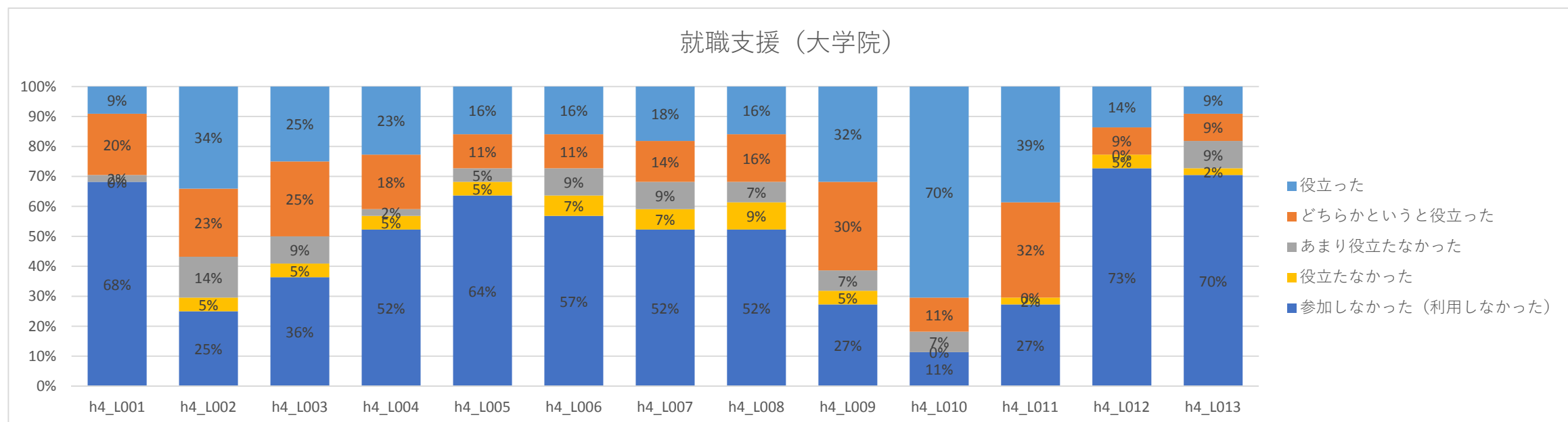
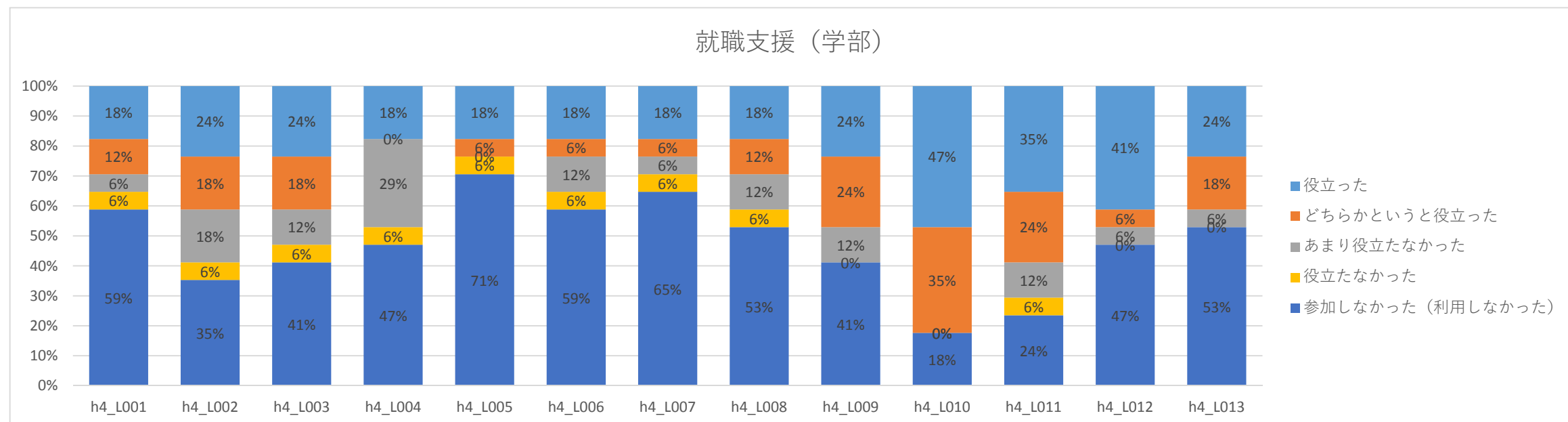
	1系			2系			3系			4系			5系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
	39.3%	35.3%	40.9%	46.4%	50.0%	45.8%	30.4%	37.5%	28.9%	47.5%	62.5%	43.8%	39.4%	30.0%	43.5%	40.7%	41.2%	40.5%
	37.7%	41.2%	36.4%	30.4%	50.0%	27.1%	41.3%	37.5%	42.1%	30.0%	25.0%	31.3%	30.3%	50.0%	21.7%	34.3%	41.2%	32.4%
	23.0%	23.5%	22.7%	23.2%	0.0%	27.1%	28.3%	25.0%	28.9%	22.5%	12.5%	25.0%	30.3%	20.0%	34.8%	25.0%	17.6%	27.0%



	Q. 本学が実施した次の就職支援は役に立ちましたか。
h4_L001	キャリア相談（内容：キャリアカウンセラー、ハローワークジョブサポーターにより、月に4回開催）
h4_L002	第1回キャリアガイダンス（内容：博士後期課程紹介、キャリアデザイン説明、就職環境、就職活動スケジュール説明）
h4_L003	第2回キャリアガイダンス（内容：OB、OGの現役エンジニアが業界、職種について説明）
h4_L004	就職講座（内容：企業研究・業界研究について）
h4_L005	就職講座（内容：海外・留学経験の就職活動への活かし方）
h4_L006	就職講座（内容：面接及びグループディスカッション対策）
h4_L007	就職講座（内容：エントリーシートの書き方）
h4_L008	就職講座（内容：SPIの解説）
h4_L009	学内企業説明会事前説明（内容：学内企業説明会の活用方の説明と面接対応講座）
h4_L010	学内企業説明会（内容：大学内会場で企業がブースを設置し、企業関係者と学生が面談）
h4_L011	各系における就職支援（就職担当教員等によるキャリア相談、系内企業説明会等）
h4_L012	学生課窓口担当者によるキャリア相談
h4_L013	キャリア情報室（福利施設2階・学生交流会館）

	全体	i4_L001	i4_L002	i4_L003	i4_L004	i4_L005	i4_L006	i4_L007	i4_L008	i4_L009	i4_L010	i4_L011	i4_L012	i4_L013
L001	役立った	7	19	15	13	10	10	11	10	18	39	23	13	8
L002	どちらかというと役立った	11	13	14	8	6	6	7	9	17	11	18	5	7
L003	あまり役立たなかった	2	9	6	6	2	6	5	5	5	3	2	1	5
L004	役立たなかった	1	3	3	3	3	4	4	5	2	0	2	2	1
L005	参加しなかった（利用しなかった）	40	17	23	31	40	35	34	32	19	8	16	40	40
		61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61



[illegible]

Q. 大学時代を振り返って、特に有意義だったと思う授業がありましたら聞かせてください。
材料科学
とくになし
MOT コースで履修した経営戦略論などの経済系の授業は知識を深めることができ、これまで興味のなかった企業経営についての関心が高まった。
全て幅広く知識を蓄えさせていただきました
分析化学
English S&L の英語プレゼンが英語での初めてのプレゼンテーションであり、自信につながった。 English の授業は高専より充実しているように感じた。
比較文化論
自分とは違う考えについて、なぜ違うのかどうしたらいいのか考えることが必要だと学んだ
特に思い当たりません
機械工学輪講
材料系の授業は役に立った。それ以外の履修科目については高専のレベルを下回る内容だった。
飯田先生の流体力学 足立先生の材料力学 勉強についての話(どんな感じに役立つとか)を講義内で話してくださったから。
卒業研究
特にない
解析学
暫く考えてずっと出てこないの、つまりそう言うことだと思います。
数学の授業では、応用例も交えて説明を受けたので、印象が強い。
塑性加工についての知識は面白いです。
20 年以上ぶりの学生生活だったので、すべてにおいて有意義であった
実務訓練
技術者倫理
特にはなし、ほとんど全て有意義
機械工学実験にて実験レポート作成が自分の力になったと感じた。
実務訓練
卒業研究
実務訓練
機械創造実験が役に立った。 学部就職の際、研究内容が無かったので創造実験の話をしたら受けがよかった。
振動工学、制御工学
特に無し
数学
実務訓練
心理学

流体の研究をしていたのでそれに関連した流体力学や空力音響学はとても勉強になった
実務訓練はとてもいい経験になった
保健衛生学 (保健衛生学をうけたおかげで禁煙することが出来た)
保健衛生学を受けて生活を見直した
プログラミングや技術者倫理は実務訓練先でも使ったので有意義だと思います
実務訓練 卒業研究
実務訓練
振動工学
日比野先生の国語の授業。 実務訓練。
実験や実務訓練がとても自身のためになったと思います
経済学及び国文学等の理系以外の授業に触れ、視野の広がりを感じた またそちらの方々の教え方が綺麗で、ぜひとも見習ってみたい
理系大学の特徴でもあるのだが、教授准教授方の教え方が上手ではないし、内容がほぼ高専のものと同じであり、授業を受ける意義が感じられなかった あと授業中に嫌味を言うな、学生を育てる場が大学であるし、イラつかせたり挫折させる場所ではない
実務訓練
機械工学実験，機械工学基礎実験，卒業研究
応用数学の線形代数，言語と文化Ⅳ（笹尾先生の授業）
伝熱工学
哲学 機械工学実験 卒業研究
実務訓練
特に無し
機械設計(cad・エンジン分解) 英語Ⅲ 自動車工学 実務訓練
知的財産法が有意義であった。今まで学んで来ていなかった科目なのでとても新鮮で刺激になった。
材料力学など高専以上の問題を解けたのでよかった
設計製図や実験
留学生との交流を通した異文化交流
実務訓練
卒業研究

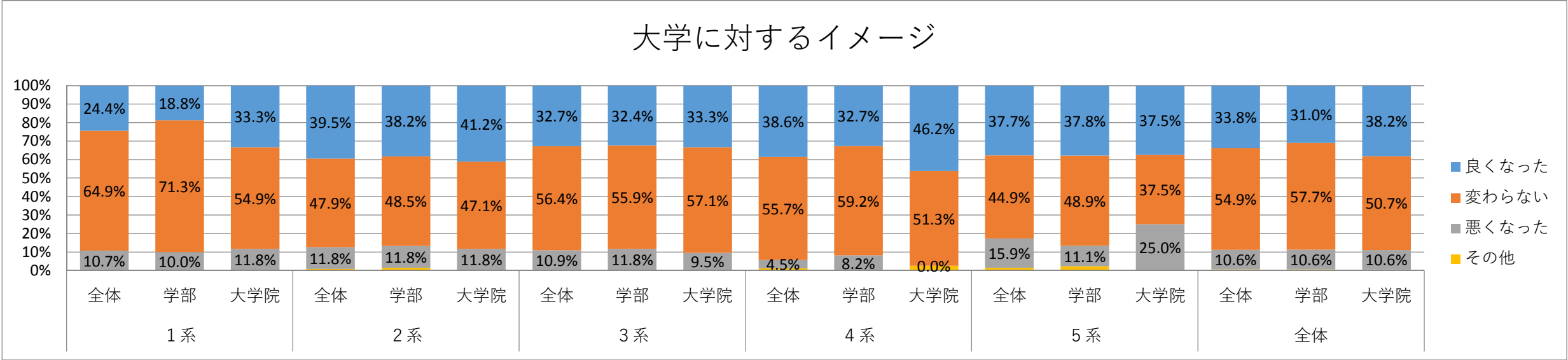
デザインマネジメントなどの社会科目群
実験、実習を行う授業は実際の物理現象を身をもって体験することができたので有意義だったと思います。
材料機能制御工学
制御工学
機械の材料と加工
機械工学実験
研究
実務訓練
材料信頼性工学について改めて勉強する機会があったので、非常に深く学ぶことができた。
制御工学
特になし
特になし
実験
振動工学
応用言語学
実験系の授業
振動工学
輪講
卒業研究
表面分析特論、光機能材料
燃焼工学
特別研究
授業はわかりやすく先生かたみんな優しい
楽しかった
大学院輪講
制御工学
研究者倫理
設計製図
英語、第二外国語（フランス語）
応用数学
機械創造実験
材料力学
特に無し
授業という用語弊があるのかもしれませんが、研究室やそれ絡みで過ごした時間は得た血肉の中でも割合は多いです。
数理と哲学
卒業研究
実務訓練:会社に勤めることへのイメージの具体性が増し、就職先を考えるための材料としてとても良かつ

た。
精密加工学，自分の今の研究にも生かしていると思う
サークル
とくになし
生産加工学
複素解析．トゲがある先生だったが板書・採点が丁寧だった．
英語授業において、英語を母国語とする先生方と実際に英語を言語として使用できたことが特に有意義であったと感じました。
あまり覚えてない

Q. 入学時と比べて本学に対するイメージは変わりましたか。

	1系			2系			3系			4系			5系			全体			
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	
A1	良くなった	32	15	17	47	26	21	36	22	14	34	16	18	26	17	9	175	96	79
A2	変わらない	85	57	28	57	33	24	62	38	24	49	29	20	31	22	9	284	179	105
A3	悪くなった	14	8	6	14	8	6	12	8	4	4	4	0	11	5	6	55	33	22
-oth-	その他	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	3	2	1
		131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

	1系			2系			3系			4系			5系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
良くなった	24.4%	18.8%	33.3%	39.5%	38.2%	41.2%	32.7%	32.4%	33.3%	38.6%	32.7%	46.2%	37.7%	37.8%	37.5%	33.8%	31.0%	38.2%
変わらない	64.9%	71.3%	54.9%	47.9%	48.5%	47.1%	56.4%	55.9%	57.1%	55.7%	59.2%	51.3%	44.9%	48.9%	37.5%	54.9%	57.7%	50.7%
悪くなった	10.7%	10.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	10.9%	11.8%	9.5%	4.5%	8.2%	0.0%	15.9%	11.1%	25.0%	10.6%	10.6%	10.6%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	2.6%	1.4%	2.2%	0.0%	0.6%	0.6%	0.5%



1系	2系	3系	4系	5系
	学部では研究よりも基礎を再度見直すことが多かったため、授業自体の質が高かったのにもかかわらず、身が入らなかった		イメージがなかった	良いところもあれば、悪いところもあったと感じた。

Q. 現在の本学に対するイメージをお聞かせください。
充実している
高専からの進学有力候補であり、他大学受験時の滑り止めになることも多い。 就職に力を入れた学校で、最近は国際化を目指している。
田舎
高専生が入る大学
工学に力を入れ、社会で活躍できる人材を育成する大学
専門知識は勉強になる大学です。
もともと高度な学校だと思っていたので、とくに変化はない 日本の教育機関に対するお金のかけてなさに憤りを感じた程度 (校舎内の塗装ハゲなど)
研究に力を注ぎすぎて、自分が何になりたいのか、何をしたいのか分からなくなってくる
ザ・機械系の単科大だなというイメージ。
就活はまあまあ
汚い
グローバル化を重要視している割に、そういった授業が少ない。
鬱になる人が多いイメージ。
産学連携をしたいのか研究をしたいのかが曖昧なため、目的意識がぶれているように感じる。
長岡技術科学大学に勝るポイントがない (実務訓練、博士後期過程支援制度、学内施設など)
色々な背景(普通科出身、高専出身、留学生)を持った人が交流する場所
努力する学生には幅広いカリキュラムの選択肢と様々な経験を積む機会が与えられる。
なし
学校周辺に何も無いが 必要な設備は揃っている学校
社会に通用する、技術者を教育する大学
高専の延長
進学希望の高専生のための大学
英語に力を入れている
研究が盛ん
講義のレベルが高く、専門的な知識を多く身に付けることが出来る学校である
高専生の集まり
ありがとうございます
高専生を多く受け入れており、研究がしやすい
簡単に入れるけど、人によってしんどい思いをする大学
入学前は高専生が集まる大学というイメージだったが、現在は日本人学生だけでなく、多くの留学生と共に切磋琢磨できる大学であると感じる。
グローバルと言っているが自主性が高すぎて回避できてしまう

GAC に関しては、モルモットとしての運用の気分ではあるものの、研究室や、授業に関しては大変満足している。

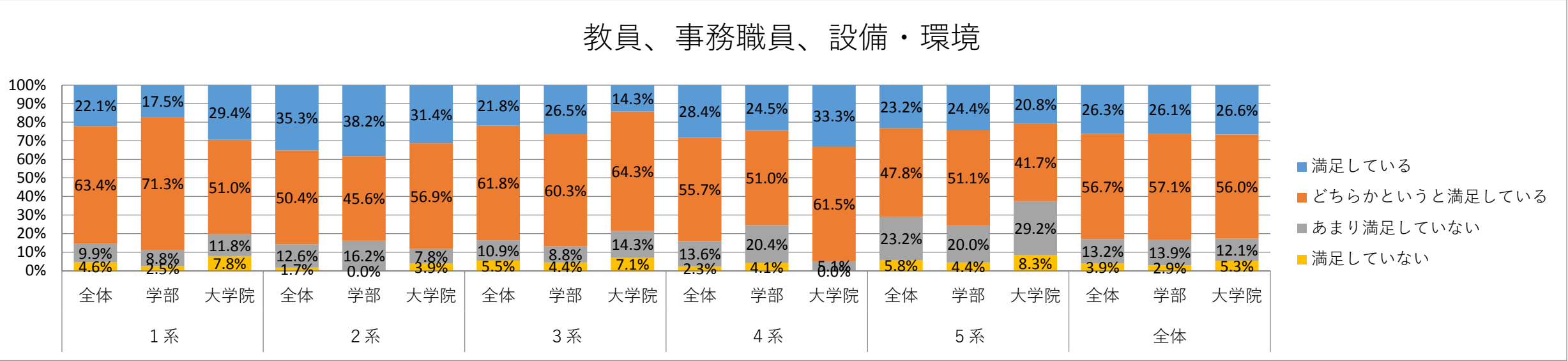
ハラスメント多発研究室を放置している。

学食がまずい。

Q. 本学での学びを振り返って、教員、事務職員、設備・環境はどうでしたか。

		1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
		全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
A1	満足している	29	14	15	42	26	16	24	18	6	25	12	13	16	11	5	136	81	55
A2	どちらかという	83	57	26	60	31	29	68	41	27	49	25	24	33	23	10	293	177	116
A3	あまり満足して	13	7	6	15	11	4	12	6	6	12	10	2	16	9	7	68	43	25
A4	満足していない	6	2	4	2	0	2	6	3	3	2	2	0	4	2	2	20	9	11
		131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

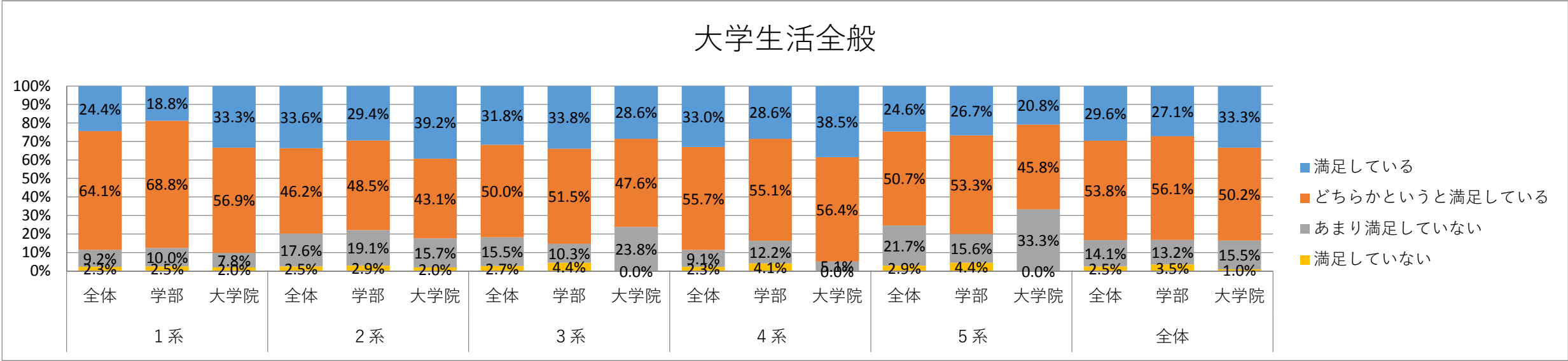
	1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
満足している	22.1%	17.5%	29.4%	35.3%	38.2%	31.4%	21.8%	26.5%	14.3%	28.4%	24.5%	33.3%	23.2%	24.4%	20.8%	26.3%	26.1%	26.6%
どちらかという	63.4%	71.3%	51.0%	50.4%	45.6%	56.9%	61.8%	60.3%	64.3%	55.7%	51.0%	61.5%	47.8%	51.1%	41.7%	56.7%	57.1%	56.0%
あまり満足して	9.9%	8.8%	11.8%	12.6%	16.2%	7.8%	10.9%	8.8%	14.3%	13.6%	20.4%	5.1%	23.2%	20.0%	29.2%	13.2%	13.9%	12.1%
満足していない	4.6%	2.5%	7.8%	1.7%	0.0%	3.9%	5.5%	4.4%	7.1%	2.3%	4.1%	0.0%	5.8%	4.4%	8.3%	3.9%	2.9%	5.3%



Q. 本学での大学生活全般について、現在どのように感じていますか。

	1 系			2 系			3 系			4 系			5 系			全体			
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	
A1	満足している	32	15	17	40	20	20	35	23	12	29	14	15	17	12	5	153	84	69
A2	どちらかという	84	55	29	55	33	22	55	35	20	49	27	22	35	24	11	278	174	104
A3	あまり満足して	12	8	4	21	13	8	17	7	10	8	6	2	15	7	8	73	41	32
A4	満足していない	3	2	1	3	2	1	3	3	0	2	2	0	2	2	0	13	11	2
		131	80	51	119	68	51	110	68	42	88	49	39	69	45	24	517	310	207

	1系			2系			3系			4系			5系			全体		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
満足している	24.4%	18.8%	33.3%	33.6%	29.4%	39.2%	31.8%	33.8%	28.6%	33.0%	28.6%	38.5%	24.6%	26.7%	20.8%	29.6%	27.1%	33.3%
どちらかという	64.1%	68.8%	56.9%	46.2%	48.5%	43.1%	50.0%	51.5%	47.6%	55.7%	55.1%	56.4%	50.7%	53.3%	45.8%	53.8%	56.1%	50.2%
あまり満足して	9.2%	10.0%	7.8%	17.6%	19.1%	15.7%	15.5%	10.3%	23.8%	9.1%	12.2%	5.1%	21.7%	15.6%	33.3%	14.1%	13.2%	15.5%
満足していない	2.3%	2.5%	2.0%	2.5%	2.9%	2.0%	2.7%	4.4%	0.0%	2.3%	4.1%	0.0%	2.9%	4.4%	0.0%	2.5%	3.5%	1.0%



Q. 教育を含め、豊橋技術科学大学全般にわたって意見等ありましたらご記入ください。
いつも大変お世話になっております。 GACについて ・「一般学生でも海外実務訓練に参加できる」点を誤解のないように本学受験者に伝えてほしい。 ・「一般学生としての卒業要件」は満たしているが「GACの卒業要件を満たしていない」場合、「一般学生として卒業できる」のか「その年度では卒業できない」のかをはっきりさせてほしい。 ・学部4年で就職する（進学しない）GAC生の扱いはどうなるのか（一般学生と同等でよい）かについて何か言及がほしい （すでに対応されている場合はご容赦ください） 以上、よろしくお願いいたします。
授業の内容を見直すべき。
高専単位認定なかったので三年編入生は大変でした。
私のようなものに対し、門戸を開いていただき、大変感謝しております。 今後も何らかの形で支援していけたらいいなと思います。
交通面で不便
・楽なものと苦なものの差が激しい 例：機械課程の中でも、機械系コースは非常に卒論発表でも和やかであるが、環境コースは雰囲気が悪い 先生方と人間関係のもつれを学生に押し付けないでほしい ・工学授業全般の教え方・生徒への接し方が下手くそ（工学系を名乗るのならそこはきちんとすべき） ・一部准教授は生徒をコマ感覚としか思っていないという気持ちがダイレクトに感じられる（嫌いな研究室の生徒への態度急変等） ・図書館は非常に設備が良く素晴らしいし、あとミーティングルーム等モニターを自由に使える部屋があるのは素晴らしい配慮 ・あくまで個人意見だが、今のままではまた自殺者出ると思う ・GAC棟これ以上いらない、本当にこれ（外への態勢整える前にまず中身ちゃんとしよう） ・事務系（特に教務課学生課）の行動が何もかも遅すぎる、12月終わりに入寮合否渡されても困る ・もっと学生のメンタル気にしてあげたほうがいい（私の知り合い5人くらい鬱発生してる） ・実務訓練報告会いらない、なくしたほうがいい、時間の無駄（3分とかカップラーメンかよ） ・授業中の英語の教材とか本当にいらない、結局それで授業内容が理解ができない（英語を理解できる前提の行動が多すぎる） ・実務訓練自体は素晴らしいシステムだと思う ・GAC棟増やすくらいなら新しい普通学生寮作ってほしい 【総評】 生徒のことをしっかり考えてほしい、准教授教授は自分の研究を優先させすぎて生徒に強く当たることが多すぎる それこそ生徒自身の能力の把握とかできていないのが現状→その結果生徒が鬱になる（甘えとかそんなじゃない） このままだと学生相談室教員もっと増やす必要出てきます 正直先生より自分のほうが教え方上手なんじゃないかとさえ思う

特に大学院生については将来的に指導的立場に立つことが想定されることを鑑み、技術者倫理のみならず、社会の諸問題に対する議論をするための土台となるような哲学の講義等が必要になると思います。
・豊橋技術科学大学の、グローバル化に対応可能な人材を育成するために、技術関連の教育カリキュラムに英語を導入するという指導方針自体は問題ない。しかし、技術に習熟していない普通高校進学者に対して初めから英語で指導を行うと、技術に対する理解が浅くなると思う。日本語の参考書や訳文も別途用意しないし紹介することで、学生が予習・復習しやすい環境を整えてほしい。
実務訓練の時期を3年生にして欲しい B4で就職する生徒にとって 経験が就職活動する際にとっても有意義なると思うため また学校と駅のアクセスが弱いと思った
英語の導入により分かりにくい授業があった。あまり専門的なものは日本語の方が良いと感じた
ロボコンに支援をお願いします
学生課の対応(一部の方)が悪い
長岡技術科学大学と同様に、教員免許もとれるカリキュラムを用意していただけたら私個人としては助かりました。
特にはないです
学生個人個人のレベルの違いは意識の違いなどもあり仕方ないと思うが、研究室のレベルがあまりにも違いすぎる点は大学として改善すべきであると思う。
研究施設 EIRIS での実験に当たり、立ち上げ作業や、清掃など研究以外での無駄な時間が多すぎると感じている。それらは研究意欲の減少にもつながると感じており、改善をするべきであると思う。
学生に対する連絡が遅い。そして雑。 ・重要度の低いメールを大量に送ってくるにも関わらず、重要度の高い連絡はメールを使わず学内掲示板への張り出しのみであったりと何がしたいのか理解に苦しむ。 ・機械工学系材料コースの実務訓練報告会の日時、プログラムの連絡が一週間前まで「全く」知らされなかった。 ・入学時、なぜ同じ内容の個人調査票を2枚も書かせるのか理解不能。そもそもとして入学手続きの案内が見づらい。